

Brangia.inc



湘南工科大学SIT新図書館
（新築工事）

- 本社所在地：福岡県福岡市中央区大名一丁目9 - 2 4
Motherhouse DAIMYO 3 F
- 事業概要：総合建設業
- 常時使用する従業員：24名
（2026年5月時点）
- 現在の売上高：40億円
（2025年11月期）
- 法人番号：4290001091997
- Web：https://www.brangia.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役CEO
香田 大介

不動産開発を起点にまちづくりを循環させる地域価値創造企業へ

ブランギアは、「モノづくり」「コトづくり」「まちづくり」を一体化し、地域資産価値を最大化する循環型企業を目指します。私たちが創るのはカタチある「モノ」だけではなく、人々が集い、楽しみ、交流する「コト」、そして暮らす人・働く人・訪れる人が心地よさを感じられる「まち」を創出することが当社の使命です。不動産開発を通じて地域価値を高めるだけではなく、挑戦する人財を育てその挑戦が新たな事業を生み、事業が地域を豊かにし、その成果が再び次の挑戦へつながる循環型企業を目指します。売上高100億円はその挑戦の通過点です。その先には、九州を代表する地域デベロッパーとして、国内・アジア圏への地域価値創出プラットフォームを構築・展開し持続可能な社会に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

従来の受注型事業に加え、自社企画型開発、共同開発、設計施工、施設運営、地域連携事業を組み合わせ、単発の建設売上に依存しない収益ポートフォリオを構築、年率10%程度の成長を目指し2032年度には売上高100億を達成する。

課題

開発案件の継続的な創出、資金調達力の強化、設計機能との連携高度化、建設・運営を横断するプロジェクトマネジメント人財の育成、複数案件を同時推進できる管理体制の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

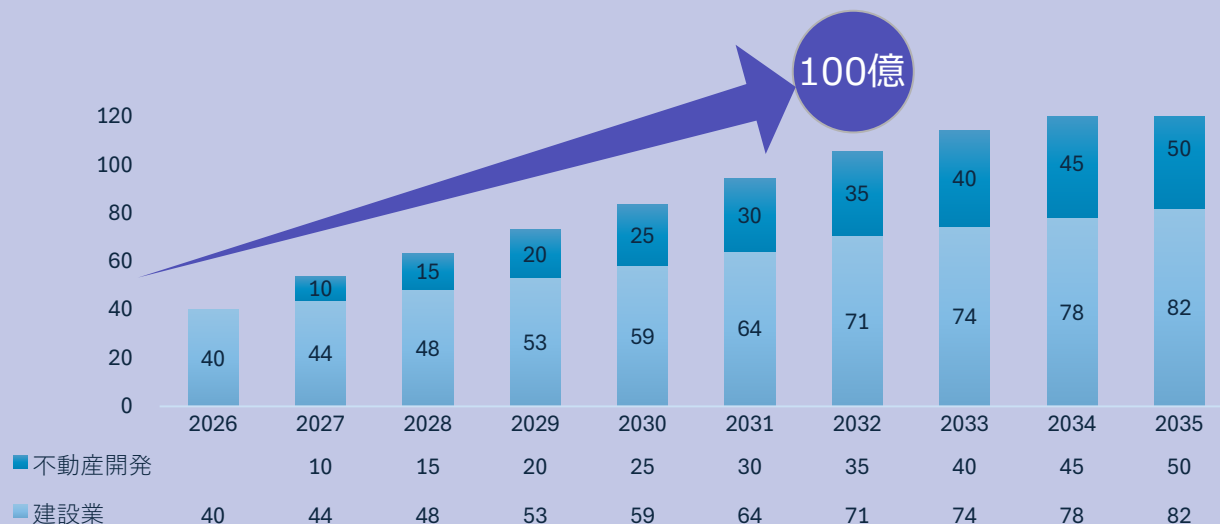
不動産開発を起点に、設計・自社の建設機能・完成後の運営・まちづくりを一体化した循環型ビジネスモデルを構築します。遊休地、空き家、空きビル等の地域アセットを活用し、宿泊・商業・交流拠点等への再生開発を推進します。加えて、DX・AIを活用した市場分析、収支シミュレーション、設計・積算・工程管理、広報・集客を高度化し、案件創出力と収益性を高めます。

実施体制

経営者直轄の成長プロジェクトを設置し、不動産開発、設計、建設、運営、まちづくりを横断的に推進します。開発部門が案件発掘・事業計画・資金調達を担い、設計部門・建設部門・外部専門家が連携して事業性と実行力を高めます。AI・DXによる案件管理、原価管理、工程管理、営業管理を整備し、金融機関、行政、地域事業者との連携により、複数案件を同時推進できる体制を構築します。

人と地域が豊かに成長する企業へ

ブランギアが目指す100億円は、単なる売上規模の拡大ではありません。私たちは、「モノづくり」「コトづくり」「マチづくり」を融合し、不動産開発を起点として地域の未来を創造する企業へ進化します。私たちが創造する価値は建物そのものではなく、そこに集う人々の暮らしや働き方、交流、そして地域全体の活力です。そのため、事業活動の中心にはWell-beingという考え方を据えています。社員、お客様、地域社会、協力会社など、ブランギアに関わるすべての人が、身体的・精神的・社会的に満たされた状態を実現できる環境を創ることが、企業としての使命であると考えています。その実現には、一人ひとりが変化を恐れず挑戦し、新たな価値を創造するアントレプレナーシップが欠かせません。建設業の枠にとらわれず、不動産開発、ホテル、商業施設、地域再生、DX・AIなど、新たな事業領域へ積極的に挑戦し、地域課題を事業機会へ転換していきます。さらに当社では、社員一人ひとりが事業を創る当事者となるイントレプレナーの育成を重要な経営戦略と位置付けています。役職や年齢に関係なく、新規事業や改善提案に挑戦できる企業文化を醸成し、自ら考え、自ら行動し、自ら価値を生み出す人財を育てます。



1 開発事業部
土地取得・事業企画・資金調達

2 設計部門
意匠・構造・DX設計

3 建設部門
施工管理・品質管理

4 運営部門
ホテル・エリアマネジメント
テナント（ソフトコンテンツ）